

本教材利用規約

独立行政法人情報処理推進機構 セキュリティセンター

2023年3月27日

本教材は、情報セキュリティに関する啓発を目的に独立行政法人情報処理推進機構（IPA）（以下「IPA」という。）が作成した教材、およびこれに付随する資料（今後を作成され得る各々の改訂版を含む。）により構成されます。なお、改訂版が利用可能となった後は、専ら改訂版をご利用ください。

IPA は、本利用規約に同意いただくことを条件として、本教材の利用を無償で許諾します。有償セミナー等での利用を希望する場合は、事前に IPA に申し出て別途許諾を得てください。

本教材は IPA のウェブサイト上からダウンロードすることができます。

URL : <https://www.ipa.go.jp/index.html>

1. 本教材に関する著作権その他すべての権利は独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が保有しており、国際条約、著作権法その他の法律により保護されています。
2. 本教材は、情報セキュリティや情報モラルの教育、普及の目的に限り、無償の授業、各種セミナーや研修等にご利用いただけます。
3. 必要な範囲での複製（生徒等受講者への配布のための複製を含む。）は可能とします。
4. 本教材は原文のまま利用してください。ただし、グラフの形式を変える、文体を変える等、単なる表記形式のみの変更は可能とし、また、具体的な利用場面においてやむを得ない場合であって、かつ前記目的のために必要な場合には、その必要な範囲で、利用者の責任において、文意を変えず、かつ原文のままでないことが容易にわかるように明記または明示（例「～を基に作成」等）することを条件として、文面の一部改変等を可能とします。
5. 本教材の中のデータやグラフ・図表・イラスト・映像等の全部または一部を引用等した場合、本利用規約に同意したものとみなします。
6. いかなる形で利用する場合においても本教材を利用する際は、出典（IPA の名称、資料名、URL 等）を容易に判る態様で明記または明示してください。
7. 本教材を利用する部分と利用者が自ら作成する部分が混在した教材等を作成する場合、本教材利用部分か、利用者自身による作成部分かが容易かつ明確に判別できるようにしてください。なお、利用者は、自己の作成部分について全ての責任を負うものとします。
8. 本教材（本項においては、利用者が自ら作成する部分が混在する場合を含む）の二次利用を希望する者に対して複製物を配布する場合には、相手先に本利用規約を配布するなどにより、相手先が本教材（利用者が自ら新たに作成した部分を除く）を利用する際には本利用規約に同意する必要があることを伝えてください。

9. 本教材で提供する情報の正確性、信頼性、網羅性及び完全性については、IPA が保証するものではありません。
10. 本教材のファイルをダウンロードすることまたは利用したこと等により生じるいかなる損害（他人に対して責任を負う場合を含む。）についても IPA は何ら責任を負いません。
11. 本利用規約は予告なく改正する場合があります。その場合、改正後の内容は、それが IPA のウェブページ上で公表された時以降の利用に適用するものとします。
12. 本教材及び本利用規約に関する質問は、net-anken@ipa.go.jp までお寄せください。なお、IPA からの応答等は、その業務に支障のない範囲内とさせていただきます。

以 上